

## 自立相談支援センターを利用して下さい



野村昌平

**まちづくり**  
**問** アルネ津山がオープンしてから17年が経過。事業評価と今後の管理



本庁舎1階の「自立相談支援センター」

**自立支援**  
**問** 生活困窮者の状況と対策について市長の見解は。  
**答** 生活保護に至る前の自立支援を図るため「生活困窮者自立支援法」が施行された。本市においても平成27年4月に自立相談支援センターを設置した。セーフティネット(※)として関係機関と連携して取り組んでいきたい。

**答** アルネ津山は公共施設や駐車場の併設した中心部の拠点施設である。新たに「人材大学校」や「まちなか子育て支援拠点施設」を計画している。また、照明のLED化や地下駐車場24時間化などを準備している。アルネの機能向上で中心市街地の活性化に取り組む。

・運営は。

## 「つやま人材大学校」開設目的は

**答** 一時間一時間の授業が、子どもたちにとって魅力

**教育**  
**問** 授業を受ける児童生徒の問題と授業を教える先生方の問題、授業の進め方に対して、教育委員会はどうか考えているのか。

**答** 産業と医療・福祉人材など、人材育成の仕組みを街なか構築することで、雇用と街なか活性化に寄与するものと考えている。

**人材育成**  
**問** 「つやま人材大学校」の目的と効果は。



津山新屋会議  
吉田耕造

的で、しっかりと学び、知る喜びを味わえることは重要である。教育委員会としては、児童生徒の学習規律の徹底、校内研修の充実など、学校環境づくりや教職員員の授業力の向上に努めている。各学校の授業については、教育課程に沿って適切に実施されていると認識している。



若手教師の指導力向上を目指した「げんぼ塾」

◆**その他の質問項目**  
**駅前整備と公共交通**

## 心配りのできるまち「つやま」を目指して



緑風会  
津内靖人

**駐車場対策**  
**問** (仮称)城下山下駐車場が主要事業として計画されたが53号線から入る路線整備計画が必要ではないか。  
**答** 駐車場計画は、不足している観光駐車場を整備し、津山城跡周辺などの観光客の利便性、回遊性を高めるもの。道路は、時代の変化に的確に対応し、取り組む事が求められている。観光バスに対応した道路や駐車場など、総合的に研究したい。



改修を待つ (仮称)城山下下駐車場予定地

◆**その他の質問項目**  
**津山市の今後**

**イベント**  
**問** 作州のつどい(※)の成果は。関西・阪神地域版を開催しては。  
**答** ふるさとを懐かしむ郷土出身者を中心に多くの喜びの声、まちづくりにへのアドバイスを頂戴した。関西・阪神地域版の開催については関係団体とも研究を進めたい。